

生涯発達看護学講座

母性看護・助産学領域

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 ○田中奈美：乳児を育てる母親の Well-being. 日本母性衛生学会. 2023, 10, 14.
- 2 中野理佳, 佐藤珠美, 榎原 愛：産科・地域母子保健分野の助産師・保健師を対象としたリスクプログラムの成果と課題. 日本母性衛生学会. 2023, 10, 13-14.
- 3 佐藤珠美, 坂本飛香, 中野理佳：産後の母親が抱っこ時に感じる困りごとと姿勢との関連. 日本母性衛生学会. 2023, 10, 13-14.
- 4 *坂本飛鳥, 中野理佳, 佐藤珠美：音声マインド分析技術 Motivel による母親の産後うつスクリーニングの有用性. 日本母性衛生学会. 2023, 10, 13-14.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1：代表 2：分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
准教授	中野 理佳	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	妊娠から産後1年までの排尿機能の変化と尿失禁の発症に関する前向き観察研究	284
准教授	中野 理佳	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	母親の抱っこ時の身体不調を予防するための遠隔姿勢評価・支援システムの開発	200
助 教	榎原 愛	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	産後の女性を対象とした運動プログラムの開発と検証	1,300
助 教	榎原 愛	TSUNAGI プロジェクト	共同研究	1	女子中学生アスリート支援プロジェクト研究	702
助 教	榎原 愛	地域みらい創生プロジェクト	開拓・萌芽事業	1	女子中高生アスリートのセルフケアサポートプロジェクト	335

小児看護学領域

原著論文

- 1 ○大澤訓永, 山津幸司, 鈴木智恵子, 矢田幸博：頭頸部への連続的な施術による心理生理的な効果の解析. アンチ・エイジング医学 特集：睡眠のアンチエイジング医学2023, 19巻1号：19号：1ページ：50-59, 2023, 2.
- 2 *Sato Y, Suzuki R, Shigihara M, Suzuki C: The effect of guardians' health literacy on the child's spending time at home: A cross-sectional study among Japanese schoolchildren. AIMS Public Health, 10巻1号：10号：1ページ：52-62, 2023, 2.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 *申 于定, 小濱京子, 佐々木規子, 鈴木智恵子, 小笹由香, 渡邊 淳, 柊中智恵子: 臨床現場での遺伝看護に関する課題解決に向けた国家試験の分析—看護学教育モデル・コア・カリキュラムへの提言に向けて—. 日本遺伝看護学会. 2023, 10, 7-8.
- 2 °鈴木智恵子, 柊中智恵子, 渡邊 淳, 小濱京子, 佐々木規子, 小笹由香: 看護学教育コア・カリキュラムへの遺伝看護学の視座からの提案—遺伝／ゲノム教育の推進に向けて臨床現場と看護基礎教育をつなぐ—. 日本看護学教育学会第33回学術集会. 2023, 8, 26-27.
- 3 *高島真美, 鮫島輝美, 菊原美緒, 合田友美, 鈴木智恵子, 水戸優子, ウィリアムソン彰子, 新屋智子, 米満 潔: 看護教育の XR 教材開発プロセスと開発ニーズの明確化. 日本看護科学学会. 2023, 12, 9-10.
- 4 °大坪美由紀, 高橋浩一郎, 田代宏樹, 榊原 愛, 矢田幸博, 川口 淳, 鈴木智恵子: 紅茶の香りが喘息患者の睡眠に与える効果. 第72回日本アレルギー学会学術集会. 2023, 10, 20-22.
- 5 米満 潔, 鮫島輝美, 菊原美緒, 合田友美, 水戸優子, 中野理佳, 榊原 愛, 佐藤珠美, 鈴木智恵子: 360度カメラを使用した動画教材制作の看護教育への展開. 第48回教育システム情報学会全国大会. 2023, 8, 29.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	鈴木智恵子	科学技術振興機構(JST)	研究成果展開事業(企業化開発・ベンチャー支援・出資)大学発新産業創出基金事業可能性検証	1	効率的な災害看護教育実施のためのXR技術の応用による教育システム開発とその事業可能性検証	3,120 (89)
教 授	鈴木智恵子	文科省科学研究費	基盤研究(C)	1	XRを用いた災害支援ができる看護人材育成プログラム構築	1,780 (1,200)
助 教	大坪美由紀	文科省科学研究費	基盤研究(C)	1	気管支喘息のトランジションに向けた教育支援プログラム開発と検証	260 (1,439)
助 教	大坪美由紀	令和5年度河川砂防技術研究開発公募河川技術/流域管理分野	【提案型課題(流域課題)】	1	早期避難ができる住民への行動変容と避難所における住民へのサポートができる人材育成のためのXR教育プログラム構築	3,000
教 授	鈴木智恵子	令和5年度河川砂防技術研究開発公募河川技術/流域管理分野	【提案型課題(流域課題)】	2	早期避難ができる住民への行動変容と避難所における住民へのサポートができる人材育成のためのXR教育プログラム構築	3,000
教 授	鈴木智恵子	文科省科学研究費	基盤研究(C)	2	XR(仮想空間技術)を活用した虐待予防教育プログラムの開発	50 (37)
教 授	鈴木智恵子	文科省科学研究費	基盤研究(B)	2	教育DX化にともなう技術教材の教育的意義・活用の開発を目指したアクション・リサーチ	300
教 授	鈴木智恵子	文科省科学研究費	基盤研究(C)	2	気管支喘息のトランジションに向けた教育支援プログラム開発と検証	50 (88)
助 教	大坪美由紀	文科省科学研究費	基盤研究(C)	2	XRを用いた災害支援ができる看護人材育成プログラム構築	70
助 教	大坪美由紀	TSUNAGIプロジェクト	公募取組事業	2	女子中学生のアスリート支援プロジェクト	702
助 教	大坪美由紀	地域みらい創生プロジェクト	開拓萌芽事業	2	女子中高生アスリートのセルフケアサポートプロジェクト	335

※ () は繰越金で外数

急性期看護学領域

原著論文

- 1 *森園久美, 田渕康子, 室屋和子, 武富由美子, 松永由理子, 鈴鹿綾子: 特別養護老人ホーム入所者の睡眠・覚醒リズムに対するアロマセラピーの効果. 保健の科学, 65(9): 641-646, 2023.
- 2 武富由美子, 田渕康子, 熊谷有記, 坂本麻衣子, 鐘ヶ江寿美子, 矢ヶ部伸也: がん患者遺族の心的外傷後成長と関連要因に関する縦断的研究. 保健の科学, 65(11): 785-790, 2023.
- 3 *不動寺美紀, 古賀明美, 室屋和子, 川久保愛: 維持血液透析患者・家族の終末期医療に対する意向を尊重した透析看護師の看護実践. 日本腎不全看護学会誌, 25(2): 34-42, 2023.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 ○坂本麻衣子, 武富由美子, 熊谷有記, 田渕康子: 乳がん患者からピアサポーターへー子育て真っ最中の患者の精神的成長の記録ー. 第44回日本死の臨床研究会. 2023, 11, 25-26.
- 2 ○射場裕美子, 古賀明美: 2022年度佐賀県活動報告～認定更新制度の改定および佐賀県糖尿病連携手帳の改訂～. 第10回日本糖尿病協会年次集会. 2023, 7, 22-23.
- 3 ○南里 穂, 古賀明美, 熊谷有記: 特定機能病院・地域医療支援病院の外来看護師が体験する倫理的問題の実態調査. 第17回日本慢性看護学会学術集会. 2023, 9, 2-3.

地方規模の学会

- 1 川久保愛: 肝炎医療コーディネーターである看護教員が行う医療職を志す高校生に対する肝疾患患者への支援に関する出前講義の効果. 第45回日本肝臓学会西部会 (ハイブリッド開催). 2023, 12, 7-8 (現地開催+ライブ配信).

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	古賀 明美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	集中治療室における重症患者の睡眠障害の解明－脳波分析を用いた基礎的研究－	900
教 授	古賀 明美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	プレホスピタルケアに従事する看護師の PTSD 発症予防策の構築に向けた基礎的研究	100
准教授	武富由美子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	集中治療室における重症患者の睡眠障害の解明－脳波分析を用いた基礎的研究－	100
准教授	武富由美子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	ピアサポーター参加型のがん相談支援ネットワークモデルの開発	0 (464)
助 教	川久保 愛	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	多職種協働を促進する重度肝硬変患者に対する看護支援ガイドの開発	780
助 教	川久保 愛	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	集中治療室における重症患者の睡眠障害の解明－脳波分析を用いた基礎的研究－	50
助 教	川久保 愛	厚生労働行政推進調査事業費	共同研究	2	多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及びその活動の質の向上等に関する研究	300

※ () は繰越金で外数

慢性期看護学領域

著 書

- 1 熊谷有記, 長家智子:【疾患別 観察ポイント BOOK Part 1】血液 白血病. プチナース, 32巻 4 別冊付録, 40-43, 2023, (株)照林社, 東京.
- 2 熊谷有記, 長家智子:【疾患別 観察ポイント BOOK Part 1】腎臓 慢性腎臓病. プチナース, 32巻 4 別冊付録, 36-39, 2023, (株)照林社, 東京.

原著論文

- 1 °武富由美子, 田淵康子, 熊谷有記, 坂本麻衣子, 鐘ヶ江寿美子, 矢ヶ部伸也:がん患者遺族の心的外傷後成長と関連要因に関する縦断的研究. 保健の科学, 65(11):785-790, 2023.

学会発表

国際規模の学会

- 1 °Kuki S, Yamada H, Hanada E: A telephone consultation support system for pediatric emergency medical care. 2023 IEEE 13th International Conference on Consumer Electronics-Berlin (ICCE-Berlin). 2023, 9, 3-9, 5. Proceedings of 2023 IEEE 13th International Conference on Consumer Electronics - Berlin (ICCE-Berlin), 226-227 ISSN: 2166-6822.

国内全国規模の学会

- 1 ○久喜誠一，山田春奈，花田英輔：小児救急医療電話相談支援システムの構築．第52回日本医療福祉設備学会．2023，11，16-17.
- 2 ○久喜誠一，山田春奈，花田英輔：小児救急医療電話相談支援システムの構築．第43回医療情報学連合大会．2023，11，22-26.
- 3 ○坂本麻衣子，武富由美子，熊谷有記，田渕康子：乳がん患者からピアサポーターへ子育て真っ最中の患者の精神的成長の記録－．第44回日本死の臨床研究会．2023，11，25-26.
- 4 ○室屋和子，田渕康子，熊谷有記，坂本麻衣子，鈴鹿綾子，古賀一彦，中野公利：地域在住高齢者の配偶者との死別後における対処行動の特徴と精神的健康の関連要因．日本老年看護学会第28回学術集会．2023，6，16-18.
- 5 ○南里穂，古賀明美，熊谷有記：特定機能病院・地域医療支援病院の外来看護師が体験する倫理的問題の実態調査．第17回日本慢性看護学会学術集会．2023，9，2-3.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1：代表 2：分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	Dying process の効果的な説明に関するケアモデル開発	300
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	配偶者と死別した男性高齢者の社会生活への適応を促進する支援モデルの開発	50
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	ピアサポーター参加型のがん相談支援ネットワークモデルの開発	(60)
助 教	山田 春奈	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	プレホスピタルケアに従事する看護師の PTSD 発症予防策の構築に向けた基礎的研究	780

※ () は繰越金で外数

学術（学会）賞

職 名	氏 名	学術（学会）賞名	受 賞 課 題
看護師 教 授 准教授	南里 穂 古賀 明美 熊谷 有記	第17回日本慢性看護学会学術集会 学術集会賞	特定機能病院・地域医療支援病院の外来看護師が体験する倫理的問題の実態調査

老年看護学領域

著 書

- 1 室屋和子，長家智子：プチナース特集 疾患別観察ポイント BOOK Part 2：脳神経 パーキンソン病．プチナース，32(5)，20-23，2023，照林社，東京.
- 2 室屋和子，長家智子：プチナース特集 疾患別観察ポイント BOOK Part 1：呼吸器 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)．プチナース，32(4)，16-19，2023，照林社，東京.

原著論文

- 1 ○武富由美子, 田渕康子, 熊谷有記, 坂本麻衣子, 鐘ヶ江寿美子, 矢ヶ部伸也: がん患者遺族の心的外傷後成長と関連要因に関する縦断的研究. 保健の科学, 65(11): 785-790, 2023.
- 2 *森園久美, 田渕康子, 室屋和子, 武富由美子, 松永由理子, 鈴鹿綾子: 特別養護老人ホーム入所者の睡眠・覚醒リズムに対するアロマセラピーの効果. 保健の科学, 65(9): 641-646, 2023.
- 3 *Kanao Yakushiji, Kimie Fujita, Yasuko Tabuchi, Yuriko Matsunaga-Myoji, Satomi Tanaka, Masaaki Mawatari: Long-term health-related quality of life of total hip arthroplasty patients and cost-effectiveness analysis in the Japanese universal health insurance system. Japan Journal of Nursing Science, 20(4): e12537, 2023.
- 4 *Yuriko Matsunaga-Myoji, Kimie Fujita, Yasuko Tabuchi, Masaaki Mawatari: Propensity score-matched comparison of physical activity and quality of life between revision total hip arthroplasty and primary total hip arthroplasty. Journal of Orthopaedics, 40, 23-28, 2023.
- 5 *Kimie Fujita, Kiyoko Makimoto, Yasuko Tabuchi, Yuriko Matsunaga-Myoji, Masaaki Mawatari: Oxford hip scores, floor-sitting score trajectories, and postoperative satisfaction rates at 10 years after primary total hip arthroplasty. Journal of Arthroplasty, 38(12): 2673-2679, 2023.
- 6 *不動寺美紀, 古賀明美, 室屋和子, 川久保愛: 血液透析患者・家族の終末期医療に対する意向を尊重した透析看護師の看護実践. 日本腎不全看護学会誌25(2): 34-42, 2023.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Yuriko Matsunaga-Myoji, Kimie Fujita, Yasuko Tabuchi, iShuya Ide, Masaaki Mawatari: Knee function and health-related quality of life in older patients after total knee arthroplasty in Japan: A prospective study. The 26th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference (EAFONS2023). 2023, 3, 10-11. East Asian Forum of Nursing Scholars Conference, 2023.

国内全国規模の学会

- 1 ○坂本麻衣子, 武富由美子, 熊谷有記, 田渕康子: 乳がん患者からピアサポーターへ子育て真っ最中の患者の精神的成長の記録－. 第44回日本死の臨床研究会. 2023, 11, 25-26.
- 2 ○室屋和子, 田渕康子, 熊谷有記, 坂本麻衣子, 鈴鹿綾子, 古賀一彦, 中野公利: 地域在住高齢者の配偶者との死別後における対処行動の特徴と精神的健康の関連要因. 日本老年看護学会第28回学術集会. 2023, 6, 16-18.
- 3 *猪川康恵, 田渕康子: 高齢者糖尿病血糖コントロールカテゴリー分類における CGM を用いた低血糖に関する分析. 日本糖尿病学会. 2023, 5, 11-13.
- 4 *古賀恭子, 田渕康子, 室屋和子, 吉岡容子: 透析室に勤務する看護師のワーク・エンゲージメントとソーシャルサポートの関連. 第49回日本看護研究学会学術集会. 2023, 8, 19-20.
- 5 ○吉岡容子, 田渕康子, 室屋和子, 古賀恭子: 救命救急看護師のターミナルケア態度と死生観の関連. 第49回日本看護研究学会学術集会. 2023, 8, 19-20.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	田 淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	Dying process の効果的な説明に関するケアモデル開発	10
教 授	田 淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	ピアサポーター参加型のがん相談支援ネットワークモデルの開発	60
教 授	田 淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	人工関節術後高齢者における身体不活動ライフスタイル予防の包括的看護モデルの開発	0
教 授	田 淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	在宅の要介護高齢者と家族介護者への補完代替療法として有効な看護介入モデルの開発	215
教 授	田 淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	配偶者と死別した男性高齢者の社会生活への適応を促進する支援モデルの開発	200
准教授	室 屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	Dying process の効果的な説明に関するケアモデル開発	10
准教授	室 屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	配偶者と死別した男性高齢者の社会生活への適応を促進する支援モデルの開発	1,190
准教授	室 屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	在宅の要介護高齢者と家族介護者への補完代替療法として有効な看護介入モデルの開発	0

公衆衛生看護学領域

原著論文

- *岩本里織, 大木幸子, 滝澤寛子, 松原三智子, 入野了士, 草野恵美子, 山田小織, 伊木智子, 長谷川美香: 高齢者保健活動における公衆衛生看護技術の明確化. 保健師教育, 7(1):12-21, 2023, 5.

症例報告

- *酒井康江, 光安 梢, 松尾和枝, 山田小織, 福田智恵: 新カリキュラム施行1年での成果と課題「地域・在宅看護論(地域看護学)」の実践マインドマップを活用したヘルスプロモーション演習. 看護展望, 48巻, 4号, 0350-0355, 2023, 3.

学会発表

国内全国規模の学会

- *牛田悠介, 吉田 悠, 前田和歌子, 山田小織, 菅沼大行: 尿ナトリウム/カリウム比と野菜摂取レベルを指標とした食生活指導法の開発介入効果の検証. 第77回日本栄養・食糧学会. 2023, 5, 12-14.
- 田口友美, 村久保雅孝, 山城直美: 病院に勤務する理学療法士が地域の介護予防に従事するプロセ

スで生じた困難感と対処. 第2回 TEA と質的探究学会. 2023, 6, 11.

- 3 *山城直美, 田口友美, 村久保雅孝: 新採1年目に患者から暴力を受けた精神科看護師の認識・対処過程. 第2回 TEA と質的探究学会. 2023, 6, 11.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	山田 小織	科学研究費	基盤研究(C)	1	保健師の保健事業評価遂行能力を高めるICT・シミュレーション教育プログラムの開発	780
教 授	山田 小織	科学研究費	基盤研究(C)	2	精神担当保健師のための「同僚と10分で困難事例対応能力を向上させる業務モデル」	0 (68)
教 授	山田 小織	科学研究費	基盤研究(C)	1	新人保健師の自己成長感獲得を目指した実用重視型プリセプターシッププログラムの開発	0 (118)

※ () は繰越金で外数